

個人戦トウル 競技カテゴリー一覧

年齢カテゴリ	レベルカテゴリ	年齢&性別カテゴリ ※キッズ～ユースはU表記のみの略称可	競技種目（部門）
Kids キッズ (9歳以下)	オールレベル (区分けなし)	キッズ U10女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、黒帯の部
		キッズ U10男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、黒帯の部
Children チルドレン (10-13歳)	I部／II部	チルドレン U14女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、黒帯の部
		チルドレン U14男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、黒帯の部
Juniors ジュニア (14-15歳)	I部／II部	ジュニア U16女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部
		ジュニア U16男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部
Youths ユース (16-17歳)	I部／II部	ユース U18女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部
		ユース U18男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部
Adults アダルト (18-34歳)	I部／II部	アダルト女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部
		アダルト男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部
Veterans Silver ベテラン シルバー (35-44歳)	I部／II部	ベテランシルバー女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部、五段の部、六段の部
		ベテランシルバー男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部、五段の部、六段の部
Veterans Gold ベテラン ゴールド (45歳以上)	I部／II部	ベテランゴールド女子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部、五段の部、六段の部
		ベテランゴールド男子	白帯の部、黄帯の部、緑帯の部、青帯の部、赤帯の部、一段の部、二段の部、三段の部、四段の部、五段の部、六段の部

団体戦トウル 競技カテゴリー一覧

年齢カテゴリ ※キッズ～ユースはU表記のみの略称可	レベルカテゴリ	性別カテゴリ
キッズ&チルドレン U14 (13歳以下)	I部／II部	男女別
ジュニア&ユース U18 (14-17歳)	I部／II部	男女別
アダルト (18歳-34歳)	I部／II部	男女別
ベテラン (35歳以上)	I部／II部	男女別

- ・団体戦は5人制または3人制とする（1チーム6名または4名まで登録可）
※5人制を原則とするが各大会組織委員会が任意に選択可。
 - ・上記区分を原則とするが、さらに細分化できる場合は個人戦に準ずる年齢区分で実施可能。（U10、U16、ベテランシルバー、ベテランゴールドなど）
 - ・選手権を除き、レベルの統合および性別の混合については各大会組織委員会が任意に選択可。
- ※やむを得ず、さらに年齢区分を統合して行う場合は、主旨を説明し、全員（選手本人、指導者、主催者、競技委員）の承認を得た上で統合すること。**
- ・原則として選択、指定の2つを行うものとする。
※状況により「1回戦～準決勝まで選択のみ」または「全試合選択のみ」可

開催に関する規定事項

級位と帯について 白帯の部…9級 黄帯の部…8級～7級 緑帯の部…6級～5級 青帯の部…4級～3級 赤帯の部…2級～1 黒帯の部…1段以上 ※黒帯の部を有段の部としても良い	選択と指定について ・原則として有級者およびチルドレンまでは指定のみとする。 ※白帯の部を除き「決勝のみ選択と指定の2つ」可 ※有級者の選択トウルは原則として級課題のトウル。 ・原則として有段者は選択と指定の2つを行うものとする。 ※「1回戦～準決勝まで指定のみ」可	リーグ、トーナメントについて ・試合経験を積ませるため、競技力向上のため、可能な範囲でリーグ方式を導入していくことが望ましい。 ・選手権においては原則としてトーナメントを採用する。	統合について ・原則として、各部門2名以上で成立とする。（棄権のリスクも考慮すること） ※公式大会では原則4名以上で成立 ・エントリーが1名のみの場合は、上の帯と統合される。 ※(例)：白帯の部が1名のみ→白黄帯の部で統合 ・原則として、有級者と有段者、段位、年齢、レベル、性別のカテゴリでは統合しない。 ※キッズ、チルドレンについては男女混合可、赤帯と黒帯の部の統合可 ※有級者については、事前に「緑・青帯の部」などクラスを統合した上で選手募集可 ※ジュニアとユースの年齢統合可 ※ベテランはシルバーとゴールドの年齢統合可 ※一段～六段の部については、隣接する2クラスまでの統合が望ましいが、状況に応じて任意とする。 ※やむを得ず、さらに統合して行う必要がある場合は、主旨を説明し、全員（選手本人、指導者、主催者、競技委員）の承認を得た上で統合すること。
レベルについて 近い実力同士で行えるよう I 部、II 部で分けられることが望ましいが、トウル競技はコンタクト競技ではなく危険性がないため、参加者の人数や主旨に応じて、レベル分けをするかどうかは大会組織委員会の任意決定とする。	審判員について ・必ず審判員資格取得者が大会審判員を務める。 ・審判員は服装および講習会の受講義務等を含め、審判委員会の定める規定に従う。 ・原則5人制とし、必ず統括を置く。 ・可能な限り大会前の講習および大会後のフィードバック等を受け、審判技能の向上に努める。 ・トウルのジャッジは、実施する競技種目以上の段位をしている審判員が務める。		